

オープンセミナー

肉食の歴史から 考える日本の 食・農・環境

大和牛
ほのぼのく宛はあつを顔お角大あし
かほくをまてす(す)海おほこ
増し程ふあぬろく清ちふうん
を角さるうこし(す)ほほ
やうまのり(す)あふま
りさみうー近年増えか

「國牛十図」(東京大学大学院農学生命科学研究科図書館所蔵)

農耕中心の政策・歴史・文化の陰で忘れられてきた「日本」とは何か。肉食の歴史を通して新たに何が見えてくるのか。

セミナーでは講師に原田信男先生(国士舘大学 21 世紀アジア学部 21 世紀アジア学科教授)をお迎えし、日本社会と肉食の関わりを役畜・酪農・肉食禁忌・動物供犠等のテーマを通じて考えます。

【日時・場所】

7月31日(木) 13:00～ 農学部1号館3階農経会議室

【スケジュール】 ※終了後、懇親会もごぞいます。奮ってご参加ください。

13:00～14:15 原田先生ご講演Ⅰ

14:15～14:30 休憩

14:30～15:50 原田先生ご講演Ⅱ

16:00～17:00 質疑応答

【参考文献】

原田信男『神と肉』平凡社 2014、原田信男『歴史のなかの米と肉』平凡社 2005

連絡先: 東京大学大学院農学生命科学研究科農業・資源経済学専攻農業史研究室 戸石七生

(電話: 03-5841-5236 E-mail: atoishi@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp)

参加資格は特にありません。東京大学農学部以外からの参加者(飛び入りも大歓迎)もお待ちしております。